



# 有珠小だより

## 学校教育目標

- ◎進んで学習する子ども
- ◎思いやりのある子ども
- ◎たくましい子ども

〒059-0157 伊達市向有珠町195番地2 Tel : 0142-38-2004

伊達市教育委員会 有珠小紹介ホームページ <https://www.city.date.hokkaido.jp/kyoiku/detail/00001171.html>

※個人情報保護のため、写真の解像度を落とし、児童・保護者の氏名掲載は控えております。

## 学芸会で育てたいこと

朝、学芸会の合唱曲「大切なもの」の歌声が廊下に聞こえてきます。メロディーや歌詞がとても穏やかで、心が洗われます。こういう歌を歌うことで、子供たちの心も清らかになるのだなあと思います。

2階の音楽室では器楽合奏の練習が盛んに行われ、下の校長室に響いています。パートごとの練習に加え、最近は学級全体で合わせる時間が増えてきました。「上手くなっているなあ」と実感します。主旋律と副旋律が重なり合い、曲全体の流れがつかめると、楽しくなってきます。他のパートの音やリズムが、自分のパートの演奏を支えてくれていることに気づきます。

何度も何度も練習を重ねながら、演奏がまとまっていきます。「心をつににする」という言葉をよく使いますが、決して簡単なことではなく、とても尊いことなのだ気づかされます。

学芸会の一般公開を10月15日に予定しています。きっと素晴らしい歌声や演奏をお聞かせできるのではないかと考えていますが、そこまでに至るにはたくさんの方の努力と仲間の支え合いがあったことを感じ取っていただければと思います。

「閉校記念学芸会」となりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために制限を行わなければなりません。演目については、劇は行わないことにしました。マスクやフェイスシールドを付けているのは、表情による表現力を伝えきれないことが理由です。また、室内で行うため参観者も制限いたします。広く有珠地区の皆様にご参観いただきたい気持ちでおりますが、ご理解くださいますようお願いいたします。



(昨年度の学芸会より)

## 大自然の中でのびのびと！

9月1, 2日、5, 6年生が宿泊学習に行ってきました。登別市のふおれすと鉱山で「リバートレッキング」や「ナイトウォーク」「火起こし」などを体験しました。感染拡大防止のため、夕食のカレーライスづくりは、一人一人が一人分を作るという少し味気ないものでしたが、子供たちは、大自然に親しみ、仲間との生活を楽しんできました。



また、9月20日には3, 4年生が遠足に行きました。木の棒を杖に山道を歩き、木登りをしたり木の実を採集したりするなど、大自然に親しみました。笑顔でお弁当をほおぼったり、おやつを交換したりなど、普段できない仲間との交流も満喫しました。



9月21日にはNPO法人「いきものいんく」の加藤先生を講師に招き、学校周辺の秋の自然観察や虫取りを学年ごとに行いました。他の地域では見られない珍しい昆虫もいたとのことでした。

SDGs (持続可能な開発目標) の一つに「陸の豊かさを守ろう」という目標があります。子供たちが体験したことを通して、意識が高まってくれることを期待しています。

コロナの感染が全国的に減少してきましたが、胆振管内でも大規模なクラスターが発生するなど、まだまだ油断はできません。オミクロン株に対応したワクチン接種も始まりました。今後とも、感染を防ぐための行動をお願いいたします。

コロナの感染が全国的に減少してきましたが、胆振管内でも大規模なクラスターが発生するなど、まだまだ油断はできません。オミクロン株に対応したワクチン接種も始まりました。今後とも、感染を防ぐための行動をお願いいたします。

コロナの感染が全国的に減少してきましたが、胆振管内でも大規模なクラスターが発生するなど、まだまだ油断はできません。オミクロン株に対応したワクチン接種も始まりました。今後とも、感染を防ぐための行動をお願いいたします。

校長 柳澤君彦

## 5・6年宿泊学習

9月1日(木)・2日(金)

好天の中、登別ふおれすと鉱山で宿泊学習が行われました。前日の雨のため、若干の活動の内容の変更はあったものの、予定通り、すべてのアクティビティーに取り組みました。



## 3・4年生遠足 9月20日(火)

治山の森を目的地として、遠足を行いました。全員、元気に歩き、目的地に到着。生き物を探したり、遊んだりして、お昼を食べて帰ってきました。



## 生活リズムチェック考察

8月21日～27日

◎平均睡眠時刻が8時間以上となっており、平日については、どの学年もほぼ規則正しい起床時間、就寝時刻となっていた。

▲学習時刻について、3年生以上のほとんどが「学年×10分+10分」の学習時刻に達していなかった。

○運動時間については、昨年度より、増えていた。

▲1週間のうち、3日以上朝ごはんを食べていない児童が16.7%いた。

△メディアに触れる時間は、個人差はあるが、平均として、昨年度よりも少ない時間となっていた。

・学校評価の考察も含めて、これからもご家庭でのご協力をお願いいたします。

## 早寝・早起き・朝ごはん

生活リズムチェックから1週間のうち、3日以上朝ごはんを食べなかったと答えた子が4人いました。朝ごはんは1日の活力となります。勉強に集中して取り組めるよう、ご家庭でも早寝・早起き・朝ごはんをお願いします。

## 10月行事予定

- 3日(月) ALT
- 5日(水) ALT 全校朝会
- 7日(金) B日課 委員会(学芸会準備) スクールガードリーダー巡回
- 10日(月) スポーツの日
- 12日(水) ALT
- 13日(木) 5時間授業 学芸会総練習・反省
- 14日(金) 学芸会前日準備 1・2年生4時間授業
- 15日(土) 閉校記念学芸会
- 16日(日) 道民家庭の日
- 17日(月) 開校記念日(138周年)
- 18日(火) 振替休業
- 19日(水) ALT(1日) 二計測
- 20日(木) 薬物乱用防止教室(5・6年) 有珠小タイム
- 21日(金) 委員会②
- 23日(日) PTA廃品回収
- 24日(月) なわとび旬間 うす学(5・6年) スクールガードリーダー巡回
- 25日(火) 校歌撮影
- 26日(水) ALT 人権の花感謝状贈呈式 人権教室(5・6年)
- 27日(木) 藍染め体験(3～6年)
- 28日(金) B日課 クラブ⑤
- 30日(日) PTA廃品回収予備日
- 31日(月) B日課 校歌撮影予備日



## 第2回学校運営協議会 9月22日(木)

今年度、2回目の学校運営協議会では、学校評価、生活リズムについての結果、閉校・統合に関わる内容について話し合いがおこなわれました。

### 後期児童会役員・委員長がんばります！

9月21日に認証式があり、後期の委員が任命されました。有珠小最後の児童会、がんばりましょう！

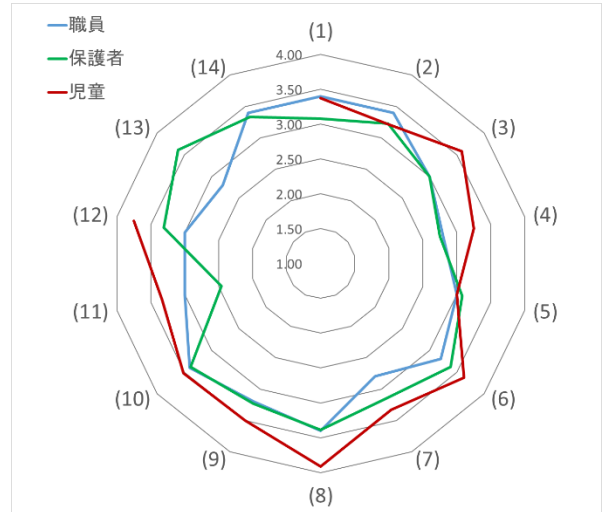
- ・会長…
- ・書記…
- 代表委員…
- 図書委員…
- 保健体育委員…
- 放送委員…

**児童名の  
掲載は  
控えています**

# 学校評価アンケート結果

8月26日～9月2日にかけて実施した学校評価の結果をお知らせします。お忙しい中、アンケートへのご協力、貴重なご意見、ありがとうございました。

アンケート評価項目	職員	保護者	児童
(1) 学校に行くのを楽しみにしている	3.40	3.08	3.38
(2) お子さんの話や学校からのお便り、マチコミなどで、学校の様子がわかる(児童は、学校の様子を家で話している)	3.40	3.23	3.22
(3) 学校は、わかりやすい授業を行っている	3.00	3.00	3.58
(4) 宿題や家庭学習指導、生活リズムチェックでの学習時間確認が家庭学習の習慣の定着に役立っている。	2.80	2.75	3.25
(5) 朝読書・生活リズムチェックでの読書時間確認・POP画コンテストなどの活動が、進んで読書をするために、効果的に行われている	3.00	3.08	3.00
(6) あいさつをしっかりとっている	3.20	3.38	3.63
(7) ルールを守って生活している	2.80	3.15	3.33
(8) 縦割り班(清掃・児童会活動など)やいじめ防止の取組などが、より良い人間関係づくりに効果的に行われている	3.40	3.38	3.91
(9) 先生たちは、親身になって話を聞いてくれたり、子どもたちのことを理解しようとしている	3.20	3.23	3.50
(10) 体育やなわとびや間などがスポーツに親しんだり、食育などが体力向上や健康・体力や健全な成長のために効果的に行われている	3.40	3.38	3.52
(11) 生活リズムチェックや日頃の指導などが、子どもたちの生活リズムを整えるために効果的に行われている	3.00	2.46	3.33
(12) 避難訓練や交通安全指導、不審者対策などが子どもたちの安全確保のために効果的に行われている	3.00	3.31	3.75
(13) 畑などの農業体験活動、「うす学」など、地域の人材・教材を活かした教育が効果的に行われている	2.80	3.62	
(14) PTA活動や個人懇談、各種行事などを通じて、子どもの健全育成のために保護者と学校が協力できている	3.40	3.33	



## <今後の指導に向けて>

- (3) 「授業改善」…一人1台端末の活用など、よりわかりやすい授業を行うための改善に取り組んでいきます。
- (4) 「家庭学習」…生活リズムチェックでも、勉強時間が減っている傾向がみられます。学校としても家庭学習ハンドブックをもとに、家庭学習・宿題の取り組みを工夫し、指導していきます。
- (5) 「読書」…今週から読書月間の取り組みも始まりましたので、読書の楽しさを知り、進んで読書できるように取り組みを進めます。
- (11) 「生活リズム」…生活リズムチェックから、学習や読書の時間の減少がみられました。また、メディアの使い方についても引き続き指導をしていきます。

## ＜保護者から意見＞

- ・宿題のプリントを毎日配ってほしい。子どもたちがもっと頑張れるように漢字テストや、算数のテスト等、休み明けに行ってほしい。
- ・マラソン大会などもなく、登下校の送迎も見られ、子どもたちの体力低下が気になります。

## ＜保護者から「有珠小の教育活動で特に効果的・よい活動」と言えるもの＞

- ・いきものいんくや、屋外授業が沢山あって、楽しそうに家で話してくれていて子供にとって良い活動だなと思います。
- ・海遊び・うす学・稚魚放流
- ・小規模な学校で先生方が児童一人一人と密接に関わり、細かく対応してくれると思います。

- ・体力づくりとしては、今年度は、週に 1 回全校体育を設定して、授業を行っています。また、学芸会後から、なわとび旬間も始まり体力向上に努めていきます。
- ・家庭学習や宿題については、「学年×10 分+10 分」の学習時間の習慣化の取り組みと合わせて、各学級で指導を行っています。

今回の学校評価、保護者アンケートは、今年度の教育活動の中間評価でもあります。課題としてあげられた「家庭学習」「読書」「あいさつ」「生活リズム」を今年度後半に向けて、よりよいものにしていくために取り組んでいきますので、今後とも、ご家庭でのご指導、ご協力をお願いします。

また、子供たちの成長や充実した学校生活を期待する、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。新型コロナ感染拡大防止による「新しい生活様式」の中、子供たちの安全を確保しながら、今後の活動の参考にさせていただきます。